



二〇一四年二月二十日(木) 午後二時 / 白寿ホール  
 富士山世界遺産登録記念

# ドビュッシーと葛飾北斎

ーフランス音楽の中の日本と浮世絵

ドビュッシー作品におけるジャポニズムと北斎・浮世絵の謎に迫る！

1867年のパリ万国博覧会でヨーロッパに紹介された日本文化とその様式美は、当時の人々に驚きをもって迎えられ、フランスを中心とした美術工芸と音楽の新しい潮流「ジャポニズム」を生み出しました。ドビュッシーもジャポニズムに熱狂し、大きな影響を受けた音楽家の一入として知られ、文藝雑誌「海」のスコアの表紙には葛飾北斎の複製作品「富士三十六景」の中の「神奈川沖浪裏」が使われています。

2003年からアメリカ・カネトン美術館とNHKプロモーションが立ち上げた「浮世絵デジタル化プロジェクト」により北斎をはじめとする二万点の浮世絵のデジタル化が進み、細部に携むたくさんのこだわりが解き明かされてきました。今回白寿ホールでは、このプロジェクトを進めてきた牧野健太郎（NHKプロモーション）とピアニスト・三松優子を迎え、音楽と絵画のコラボレーションで北斎とドビュッシーの謎に迫る、知的好奇心を満たすイベントを開催します。デジタル画像と対峙、ドビュッシー作品の演奏によって浮かび上がるジャポニズムと北斎の深奥にご期待ください。

牧野健太郎（お話し）

三松優子（ピアノ演奏）



第一部 高精度デジタル画像による葛飾北斎の複製作品鑑賞（お話し：牧野健太郎）

第二部 牧野健太郎・三松優子による対談

第三部 ピアノ演奏（三松優子）

ドビュッシー・水の反映（映像録1巻）／小舟にて（小松節）

月の光（ベルガマスク組曲）

沈める寺（前奏曲集第1巻）／花火（前奏曲集第2巻）

喜びの鳥

全席指定 四〇〇〇円（税込） Lコード 355136

Hakuju

株式会社白寿生科学研究所は、音楽を通じて“中とりある精神”を表現する場を提供いたします